

空と緑 新、呼吸する

福島
報

たまがわ

'94
4
No. 331



福島空港開港1周年おめでとう。

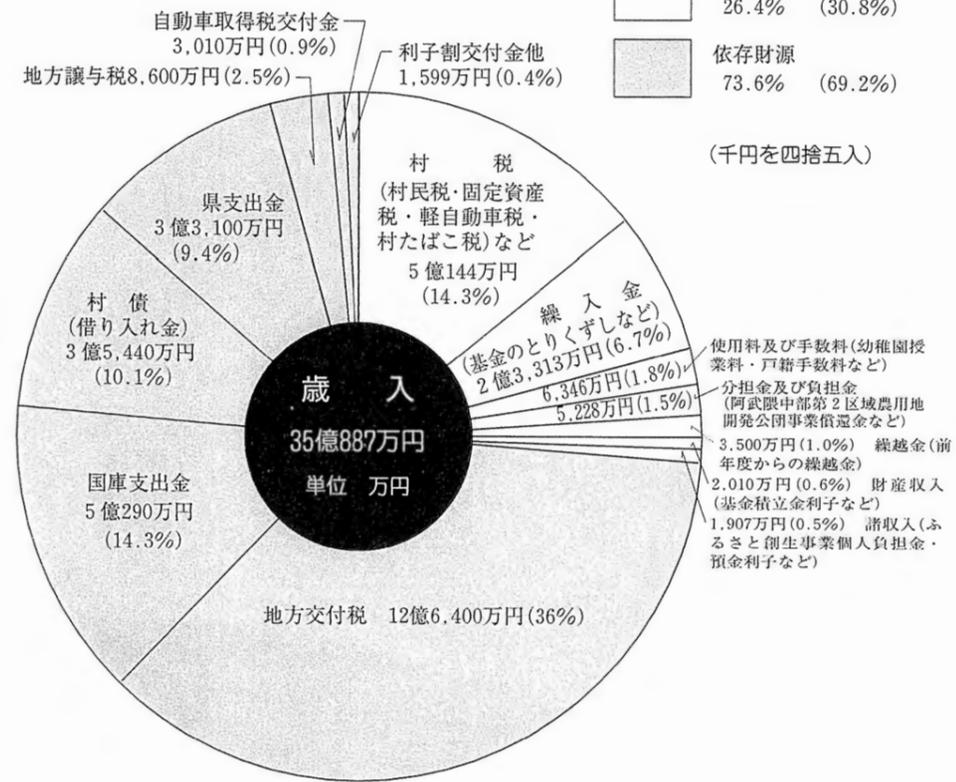
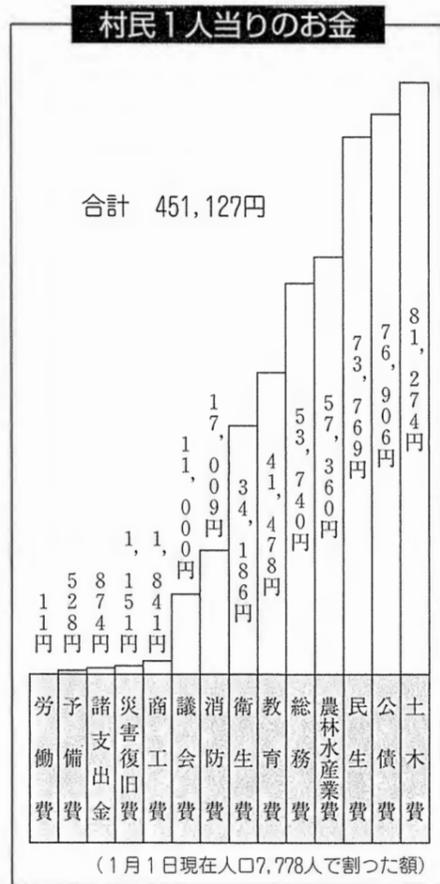
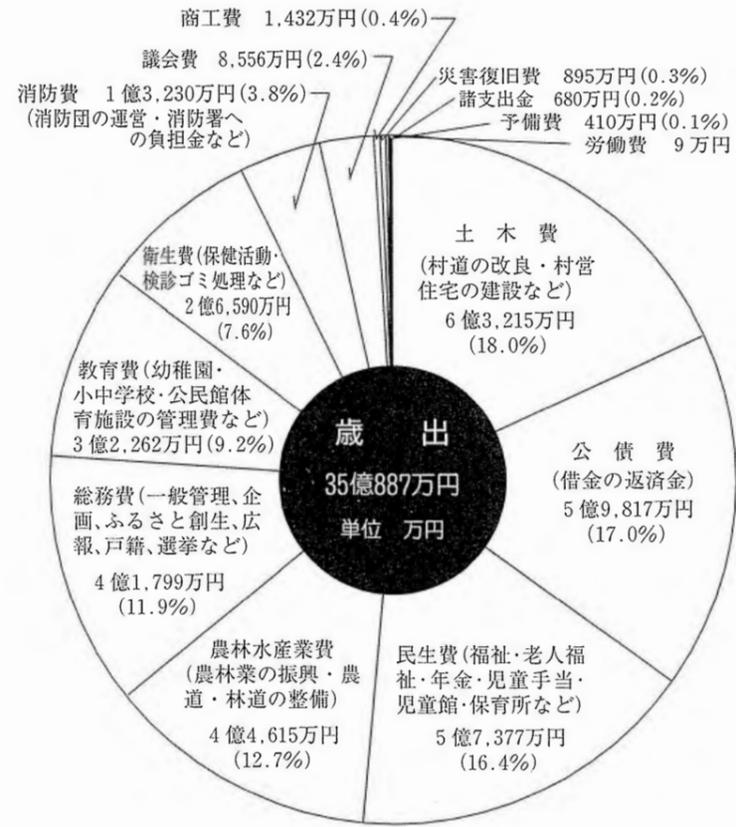
こんなにたくさんの人に迎えてもらって、僕も来たかいがありました。

今度は、お父さんと一緒に、この空港へこれたらしいなあ～。

マリンジャンボジュニアより
(関連記事6、7ページ)

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10

一般会計 予算の構成



平成6年度 一般会計 35億887万円

- 広報たまかわの発行 440万円
- ◆ 議会費関係
 - 議会議員の報酬、手当 6,146万円
 - 会議録作成委託料 130万円
- ◆ 総務費関係
 - 区長の報酬 465万円
 - 村長・助役・収入役の給料手当等 4,110万円
 - 職員の給料手当(90人) 6億3,921万円
 - 村長交際費 250万円
 - 合併40周年式典経費 600万円
 - 石川地方町村会負担金 360万円
- ◆ 民生費関係
 - 社会福祉協議会へ補助金 395万円
 - 民生委員協議会へ補助金 189万円
 - 重度心身障害者への医療費助成 964万円

- ◆ 歳入(入るお金)
 - 地方交付税 12億6,400万円 (36%)
 - 国庫支出金 5億290万円 (14.3%)
 - 村債(借入れ金) 3億5,440万円 (10.1%)
 - 県支出金 3億3,100万円 (9.4%)
 - 村税(村民税・固定資産税・軽自動車税・村たばこ税など) 5億144万円 (14.3%)
 - 繰入金(基金のとりくみなど) 2億3,313万円 (6.7%)
 - 基金のとりくみ 6,346万円 (1.8%)
 - 分担金及び負担金 5,228万円 (1.5%)
 - 雑収入(ふるさと創生事業個人負担金・預金利子など) 1,907万円 (0.5%)
 - 請収入(ふるさと創生事業個人負担金・預金利子など) 3,500万円 (1.0%)
 - 繰越金(前年度からの繰越金) 2,010万円 (0.6%)
 - 財産収入(基金積立金利子など) 1,907万円 (0.5%)

一般会計予算・主な項目 (千円を四捨五入)

平成6年度の玉川村の予算が村議会3月定例会で可決されました。今年度の一般会計は前年度よりも6億517万円多い35億887万円と20.8%の伸びとなっています。予算が前年度を上回るのは地域福祉センター及び在宅介護支援センター建設事業等を行うためです。今年度の玉川村の予算の概要をお知らせします。

▼歳入(入るお金)
村に入るお金「歳入」を自主財源と依存財源に分けてみると、自主財源が26.4%、依存財源が73.6%になっています。平成5年度と比べると依存財源が4.4%上回っています。歳入で昨年を大きく上回るのは国庫支出金と県支出金で約4億円、次に村債で約1億3,000万円増え、また、村税も3,500万円増えています。

▼歳出(使うお金)
村が使うお金「歳出」のトップは土木費ですが、前年度と比べると約6,000万円減っています。次が公債費で、前年度と比べると約3億2,000万円増え、歳出に占める割合も17%になっています。次が民生費で約3億4,500万円増えています。これは、地域福祉センター等の建設事業を行うためです。

1人当たりが納める村税

合計	64,469円
固定資産税	38,899円
市町村民税	20,214円
市町村たばこ税	4,044円
軽自動車税	1,312円

1月1日現在人口 7,778人

平成6年度 村長基本姿勢

一、心豊かで、豊かさを実感できる村づくり。

村民が心をつととして、地域経済の活性化を図り、若者が定着できる都市機能を備えた村づくりの推進

二、21世紀に対応できる生活環境の整備

快適な住みよい環境づくりのため、生活基盤の整備を初めとして、高速交通時代に向けての道路網・上下水道整備の推進。人間と自然との調和を図り、人と人との触れ合いを深める住みよい村づくりの推進。

三、産業の振興

農業の生産性向上のための基盤整備を始め、自立農家の育成、特に個性を生かした農業の振興、商工業の育成強化、優良企業の誘致の促進。四、健康づくりと福祉の充実
高齢化社会の対応として老人の生きがい対策を推進するとともに、地域社会の潤いと触れ合いを育てる、コミュニティの推進。

五、教育・文化・スポーツの

振興

教育施設の整備を図るとともに、行政・家庭・地域社会が一体となって青少年の健全育成に努め、心豊かな明るい教育環境づくりの推進。

六、行財政運営の健全化

多様化する住民ニーズに対応するため、事務事業の効率化を図るよう改善策を積極的に実施するとともに、義務的経費の抑制により財政硬直化の防止に努める。

重点事業等 進捗状況

●両中学校のプールについては平成6年度予算で検討予定だったが、財政事情等から次年度で検討したい。

●道路網整備事業については、村民生活向上と経済活動の健全な発展を促すため、重点事業として取り組む。

●農業集落排水事業については第一次の川辺地区が平成6年度に一部供用開始。第二次として竜崎地区等を財政事情を検討しながら年次計画で進める

●住宅建設事業については、長内団地18戸が9月に完成予定、新たに平成6年度は玉川団地12戸を

計画。川辺地区に計画している住宅団地は、一部設計の変更により平成6年度に着工。

●水資源確保については、竜崎神ノ前の工事完成により、合計2,300トンとなった。今後予測される水需要に対応するため、県は今出ダム、千五沢ダム共同化方向で検討中。広域市町村による企業団設立についても県の指導を受けている。

●農業振興については、3月1日に石川地方7農協が合併したあぶくま石川農協とタイアップし指導強化を進める。

●商工会育成については、とりまく環境の変革に対応できる人づくり、やる気集団の育成・指導・強化等に努力する。

●総合運動公園については、地

権者58人中55人の理解を得ており、残りの地権者の理解を得るため代替地について引き続き努力中。

●ゴルフ場については、先に話のあった企業の撤退により、滑走路の延長等を含めて検討した結果、レジャー施設の開発が望ましいと考えていたところ、別な企業から申し出があった。全国に15カ所を営営している堅実性のある会社であることから今後検討していきたい。

●企業誘致については、経済環境がきびしい中、昨年1社より進出の申し出があり、現在行っている農村地域工業導入地区指定がされ次第、誘致に取り組む。

●テクノパークについては、東部開発拠点にすべく陳情等をしたが白河市に決定された。引き続きテクノパーク実現のため県に陳情している。

●国営母畑地区総合農地開発事業については、スタートして26年が経過しており、現在、平成7年度をめどに完了を予定。負担金の軽減については、千五沢ダムの活水利水の共同化等や、他地区並の負担金とするために県が差額を負担することで、平均10アール当たり17,000円となった。一日も早い計画変更の成立のため努力する。



一般会計と特別会計を合わせて49億4,759万円

◆公債費関係(村の借り入れ金の返済金)

- 6年度償還元金・NTT債繰上償還等
..... 5億9,817万円

特別会計

計 14億3,872万円

- 国民健康保健特別会計 5億 897万円
- 老人保健特別会計 4億4,323万円
- 簡易給水施設特別会計 937万円
- 農業集落排水事業特別会計 2億3,574万円
- 上水道事業会計 2億4,141万円
 - 収益的支出 1億6,658万円
 - 資本的支出 7,483万円

- 福島県信用保証協会貸付金 500万円

◆土木費関係

- 村道維持事業(村道の維持補修など) 3,345万円
- 緊急地方道整備事業(2路線) 1億2,378万円
- 公営住宅建設事業(長内団地・玉川団地)
..... 3億5,706万円

◆消費費関係

- 消防団員報酬 1,014万円
- 消防施設整備(防火水槽3基、小型動力ポンプ3台) 1,552万円

◆教育費関係

- 教育委員報酬 89万円
- 須釜中部室建築事業 2,606万円
- 村民体育館照明設備等修繕 126万円

◆農林水産業費関係

- 農業委員報酬 344万円
- 結婚相談所業務の委託 200万円
- 被災農家飯用米購入 607万円
- いもち病航空防除の補助金 198万円
- フライト農業団地育成補助金 25万円
- 阿武隈中部第2区域農用地公団事業償還金
..... 1,387万円
- 団体営農道整備事業・ふるさと農道整備事業等
..... 1億2,446万円
- 水田営農活性化対策事業 950万円
- 農村総合整備計画 721万円
- 松くい虫防除事業等 1,153万円

◆商工費関係

- 村商工会へ商工振興補助金 770万円

- 敬老年金・祝金 376万円
- ホームヘルプサービス事業の委託 903万円
- 特別養護老人ホーム建設事業償還金 301万円
- 特別養護老人ホーム等入所負担金 2,692万円
- 地域福祉センター・在宅介護支援センター建設にかかる経費等 3億5,970万円

◆衛生費関係

- 保健協力員報酬 94万円
- 公立岩瀬病院出資金、分賦金 879万円
- 村水道事業へ補助金 7,913万円
- コンポスト購入補助 18万円
- 合併処理浄化槽設置補助 875万円
- 各種健診の委託 2,452万円
- 石川地方生活環境施設組合分賦金 3,810万円

30万人の空の足となる

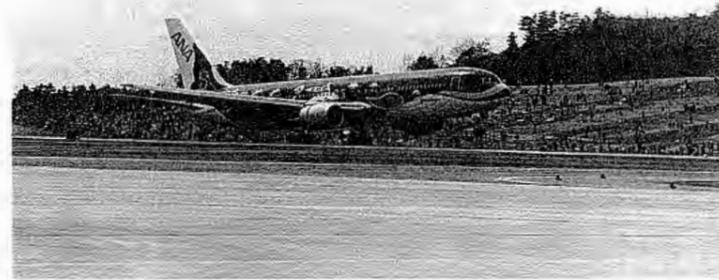
国内定期便・臨時便と国際チャーター便の利用状況

	札幌	名古屋	大阪	福岡	チャーター	計
乗降客数	89,355	24,699	115,716	53,085	14,872	297,727
便数	758	751	721	639	105	2,974

(平成5年3月20日から6年3月19日まで。福岡便は5月1日から)

国内定期便の一年間の平均搭乗率(%)

	札幌	名古屋	大阪	福岡	計
	72.6	59.4	60.4	50.0	61.1



飛行機の中にはウルトラマンも



乗務員は全員が本県出身者

転入者 ()は旧任教諭(退職) ▼須釜小・松井泰栄教頭(多田野小)・渡辺幸弘教諭(退職)・神尾孝弘教諭(二本松南小)・木村洋一教諭(薫小)・斎藤和彦教諭(安積二小)・鈴木恵子教諭(安子島小)・田村恵美子教諭(須賀川二小) ▼泉中・安倍治男校長(浅川小)・五ノ井直人教諭(西会津中)・小林修講師(退職) ▼須釜中菅野富博教頭(仁井田中)・村越幸市教諭(鏡石中)・斎藤祐樹講師(退職)

転入者 ()は旧任教諭(退職) ▼玉川一小・佐藤国夫教頭(湯本小)・村越裕子教諭(須賀川一小)・富永陽一教諭(鹿島小)・高橋真由美教諭(須賀川二小)・国井多恵子養護教諭(渡瀬小)・会田静恵副主査(沢田小) ▼川辺小・富岡ケイ子教頭(石川小)・長田雅行講師 ▼須釜小・渡邊宏教頭(竹貫田小)・高橋健一教諭(小川小)・荒陸子教諭(多田野小)・二階堂美紀教諭(新採用)・小針由浩教諭(新採用)・北村靖信講師 ▼泉中・須田昌守校長(郡山三中)・阿部裕好教諭(郡山三中)・郷田均教諭(県南教育事務所) ▼須釜中・佐藤俊久教頭(大原小)・橋本晴男教諭(須賀川一中)・大内唯志講師・斎藤祐樹講師

福島空港

開港1周年フェスティバル



「元気に行つてこいよ」知事さんの見送り

福島空港が開港してから満1年を迎えた3月20日、空港を中心に「エアポート・フェスティバル」が開かれました。福島空港の利用状況は別表のとおりで、国内外を合わせて約30万人の人が利用したことになります。当日は、記念事業の一つにマリッジジャンボシニアが来ることもあって、空港内外に朝から家族連れなどが大勢訪れ、空港の開港1周年を祝いました。フェスティバルの様子を写真で紹介しします。



物産展も大ひと



一周年を記念して



ターミナルビルは大にぎわい

課名	職名	氏名	前職名
泉保育所	所長	溝井宏子	税務課主幹
税務課	賦課徴収係長	野口サツ子	会計室係長
須釜児童館	主査	笠井美紀子	教育委員会主査
会計室	出納係長	佐藤恵美子	住民課主査
企画調整課	主査	村越正広	税務課主査
〃	県空港建設事務所派遣	小針善栄	水道課主査
税務課	主査	須田潤一	企画調整課主査
教育委員会	主事	小針武彦	保健課主事
保健課	主事補	小原幸春	総務課主事補
住民課	主事	塩田敬	新採用
農政課	主事	高林浅輝	〃
須釜児童館	主事補	円谷さとみ	〃
退職者	泉保育所長	小針成男	平成6年3月31日付
〃	教育委員会主査	溝井幸子	〃
〃	玉川第一小学校用務員	湯沢キイ子	〃

人事異動

4月1日付けで村職員の人事異動がありましたので、お知らせします。

教職員の人事異動

今年の教職員の人事異動により、転出転入された方々をご紹介します。

転出者 ()は新任校

▼玉川一小・斧田好武教頭(須賀川三小)・太田きよ子教諭(滑津小)・川井孝寿教諭(西山小琵琶首分校)・鎌田洋子教諭(山上小)・鹿又陽子養護教諭(石川中)・有賀達男主任主査(退職) ▼川辺小・藤

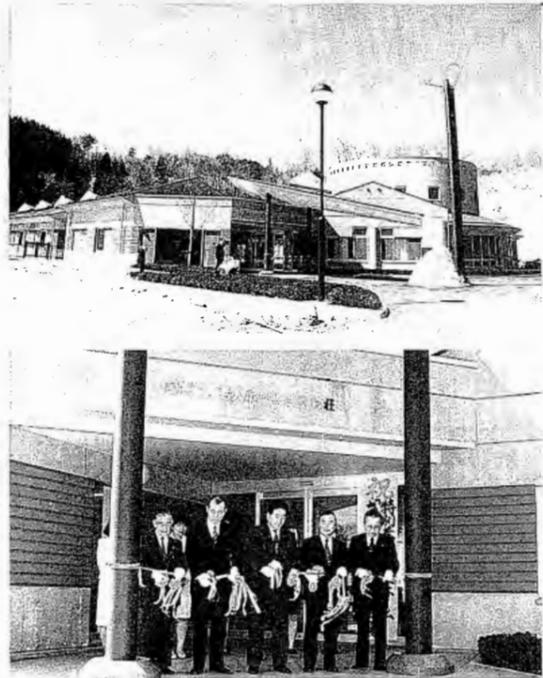
たまかわ トピックス

—みなさんからの話題を
おまちしています—
役場企画調整課
広報係まで

石川郡の5町村（玉川村・石川町・古殿町・平田村・浅川町）が広域で運営する特別養護老人ホーム「さくら荘」がオープンしました。
開所式は石川町大字南山形の現地（山橋地区公民館の前）で行われ、石川地方町村会長でもある車田次夫村長らがテープカットをして完成を祝いました。（この施設の利用に関しては、役場住民課福祉係にお問い合わせください）

特別養護老人ホーム

「さくら荘」がオープン



元気な「歯」の表彰式

よい歯のコンクール

平成5年度「良い歯のコンクール」表彰式が、村保健センターで開かれました。
今回、表彰されたのは3歳児歯科健診で虫歯のなかった子ども18人。元気な歯をしているのは次の子供たちです。（）は保護者名
*最優秀賞 車田明紀枝（明德） 車田みずほ（勉） 相田大地（栄光） 草野祐
*優秀賞 深谷千恵（節夫） 大竹由香里（良廣） 曾根原舞（美輝）
樹（二美） 坂崎匠（昭） 向井寛晶（孝） 上野直樹（俊光） 岡部美香（栄吉） 小林宏光（光春） 縫佳里（昌弘） 増子雄太（貞美） 草野光悦（光弘） 関根なお美（勝則） 大和田葵（寿美夫） 真野目悠（光栄）



子供たちに剣の心と技を伝えて 10周年

須釜少年剣友会が発足してから10周年を迎え、記念大会と祝賀会が開かれました。
この行事は、子供たちの保護者らで組織する後援会（石森三男会長）が主催。午前中は恒例の高原杯と6年生を送る会も兼ねて試合を行い、小学3年生以上の34人とOBの須釜中剣道部員らが参加しました。
また、夜はマールヴェラス末広で祝賀会が開かれ、指導者の玉川剣友会の塩沢重男さんらに、石森会長が「皆さんの献身的な指導で、子供たちはたくましく育っています」と感謝状を贈り、10年間の労をねぎらいました。



*感謝状を受けた方々 ●指導者 塩沢重男さん、宗形辰一さん、大越喜義さん、榊枝雅さん、鈴木義一さん
●後援者 高原博司さん、矢吹勇弥さん、渡辺一雄さん

固定資産評価委員に

塩沢さん・小林さん

玉川村の固定資産評価委員に小林清人さん（竜崎）と塩沢藤雄さん（南須釜）が任命され、辞令の交付式が村長室で行われました。

お二人は前期に引き続き、今後3年間、固定資産の評価委員として活躍されます。



塩沢藤雄さん 小林清人さん

須賀川消防署玉川派出所へ

サルスペリとマメツゲを 寄付

玉川村消防団（大竹勝義団長）の本団幹部5名から、須賀川消防署玉川派出所にサルスペリ1本とマメツゲ6本の寄付がありました。

植樹式には須賀川消防署長らも訪れ、無火災を祈って派出所の前に記念樹を植えました。



吹息 IBUKI

～みんなの声・ハガキ～

質問…騒音測定調査等を実施しているようですが、定期便については苦になりませんか。しかし、小型飛行機の飛来及び離着陸（練習・訓練）は、その騒音・高度・速度・回数のどれをとっても迷惑以外の何ものでもありません。

答 千五沢ダム周辺の釣り場には多くの方が来て釣りを楽しんでいますが、ゴミや空き缶を捨てて行く人も多いようです。村では、それらを持ち帰ってくださるよう看板を立てて協力を呼びかけています。保健課

ごあいさつ いつも村報をお送りいただきありがとうございます。…今回、東海福島県人会長を引き受けました。微力ながら故郷のPRに最善の努力をいたす決意です。よろしくお祈いします。 広報係

が、空港による収益や波及効果は大きいと思われま。小型機の運航については、迷惑とならないようなコースをとるよう協力を要請します。

質問…毎月「広報たまかわ」を家族一同、ふる里を思い出しながらなつかしく読んでいます。さて、私事、ふる里を思い出しながら千五沢に時折り足を運んでいます。昔の住宅付近は、つり場の駐車場になっており周りの「ゴミや空き缶」等を見て、悲しく帰ってきます。 何とか村の方で処理をお願いできないでしょうか…。

お便り…子供たちのために10年間無報酬で毎週、月曜日と木曜日に剣道を教えてくれている人たちがいます。10周年を記念して大会と祝賀会を行いますので、ぜひ取材に…。 (川辺) 小針さん

ご意見…新年号の車田村長さんの力強い「ごあいさつ」のなかの「全村民の団結と創意工夫」を象徴するような「アイデア」商品開発「試作」ができるような施設をつくってみたいかがでしょうか？ (市川市) 小林春治さん

ご意見…新年号の車田村長さんの力強い「ごあいさつ」のなかの「全村民の団結と創意工夫」を象徴する「アイデア」商品開発「試作」ができるような施設をつくってみたいかがでしょうか？ (市川市) 小林春治さん

4月・5月の健康ごよみ

- 4月
- 19日(火) 機能訓練 ⑤
午後1時30分～
- 22日(金) 3歳児健診 ⑤
午後1時～
対象：平3(1・2・3月生)
- 27日(木) 機能訓練 ⑤
午後1時30分～
- 5月
- 1日(日) 血压デー
- 13日(金) 乳幼児健康相談 ⑤
午前9時30分～
対象：平4(4・5月生)
平5(4・5・9・10月生)
乳児健診 ⑤
午後1時～
対象：平5(7・8月生)
- 18日(水) 母親教室 ⑤
午前9時15分～
育児教室 ⑤
午後1時～
- ⑤：保健センター

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

記

- 蒜生の真弓會也さんから 3万円
 - 岩法寺の吉田為治さんから 2万円
 - 南須釜の大野トシ子さんから 2万円
 - 小高の鈴木邦重さんから 2万円
 - 中の岡部易二さんから 2万円
- (村社会福祉協議会)



「よつばの会」

会員募集中

よつばの会は、食生活改善推進員の自主活動グループです。食生活改善推進員というと、とてもかたくて難しいことをする会かなと思われるかも知れませんがそうではありません。調理実習をしたり、勉強会をしたり、研修に行ったり、時には息抜きをして楽しいことをしたり、「正しい食事、バランスのとれた食事は健康の基本」という観点から「食」を見直して、「健康」について考えていく活動をする会です。

双里不二枝さん(中)を会長に現在、会員は49名。
何かをしてみたいと考えているみなさん、是非「よつばの会」へ入会してください。
入会希望、不明な点の問い合わせは、役場保健課 ☎57-3101 内線36までお願いします。

村のようす

(6年3月1日現在)

	1,732戸(+3)
	7,681人(-7)
	3,781人(-7)
	3,900人(±0)

君も翼に!!

若人の翼団員募集

福島県では、平成6年度に行う福島県青年海外派遣事業「若人の翼」の団員を募集しています。応募資格や派遣コースなど詳

しくは、村公民館 ☎57-3101 内線62番まで。
尚、申し込みは5月12日(木)までお願いします。

お誕生おめでとう ございます

(3月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
小高	矢吹梓帆	源重
山小屋	石森美穂	金弘

おくやみ申し上げます

(3月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
蒜生	真弓シゲヨ	81	會也
小高	鈴木重男	84	邦重
中	岡部ミサヲ	80	易二
岩法寺	吉田ツメ	73	為治
南須釜	大野キク	80	直寛
〃	佐々木正美	67	正明

受けられ、この年金を受けている間は保険料が免除(法定免除)されます。つまり、加入はしますが保険料は納めなくてもよいこととなります。障害者が20歳になったら役場で国民年金第一号被保険者としての加入手続きをします。そのうえ、障害基礎年金の裁定請求と併せて保険料免除の手続きをしてください。65歳になったとき、障害基礎年金と老齢基礎年金のうち有利な方を選択することになります。



南須釜の念仏踊りから

くらしの情報

自動車の納税は お早めに

5/31まで

自動車税は、4月1日現在に自動車を所有している(陸運局に登録されている)方に対し、5月31日を納期限として課税されます。

納税通知書は、5月中旬に送付されますので、早めに納めましょう。

なお、身体障害者や精神障害者の方が利用する自動車で、一定の要件に該当する場合には自動車税が減免される制度があります。該当される方は、次の書類を添えて5月24日までに申請してください。

(減免申請に必要な書類等(初めて申請される場合))

- 1 自動車税減免申請書(福島県中地方振興局県税部にあります)
- 2 身体障害者手帳、戦傷病者手帳又は療育手帳
- 3 運転される方の自動車運転免許証
- 4 自動車検査証(車検証)
- 5 家族の方が運転される場合には、身体障害者等のために運転する旨の証明証
- 6 納税義務者の印鑑

あなたの力を 青年海外協力隊募集説明会

- ▶日 時：5月27日 18時30分～
- ▶場 所：郡山市中央公民館
- ▶内 容：派遣のシステムや待遇等について詳しく説明します。また、協力隊広報映画の上映や隊員OB、OGの体験発表もあります。入場料、予約等は一切不要です、お気軽にどうぞ。
- ▶詳細問い合わせ先：県国際課(都道府県庁の協力隊事業主管課、国際協力事業団国内支部、青年海外協力隊事務局)

労働保険の更新は お済みですか

平成6年度の労働保険の年度更新をする時期です。

4月初めに福島労働基準局、または福島県雇用保険課から送付される申告書用紙と記入要領をよく読んで5月16日までに、最寄りの金融機関、郵便局、労働基準監督署、福島労働基準局または県雇用保険課で手続きをされますようお願いいたします。

また、期日までに申告できるよう、賃金台帳等を整備されますようお願いいたします。

平成6年度は、5月15日が日曜日にあたり、窓口、金融機関共に休みのために16日(月)になります。

石川福祉事務所が統合 —福祉相談コーナーを開設—

福島県の機構改革により4月1日から石川福祉事務所が県中社会福祉事務所に統合され、お年寄りや心身に障害のある方、生活に困っている方などの相談を総合的に受け付けることになりました。

また、児童や母子の福祉に関する相談は、福祉事務所を福祉相談コーナーとして、相談をお受けします。

詳しくは、役場住民課福祉係まで。

税務署の管轄区域が 変わります

古殿町が石川郡に編入されたことにより、税務署の管轄が次のようになります。

	白河税務署	須賀川税務署
現 在	白河市、東白川郡、西白河郡	須賀川市、岩瀬郡、石川郡
平成6年4月1日から6月30日	白河市、東白川郡、西白河郡、石川郡のうち古殿町	須賀川市、岩瀬郡、石川郡(白河署管内の地域を除く)
平成6年7月1日以降	白河市、東白川郡、西白河郡	須賀川市、岩瀬郡、石川郡

確定申告を 間違えたとき

確定申告書を提出した後で、計算違いなど申告内容に間違いがあることに気付いたら、うっかりして確定申告書の提出を忘れていた人は、いままう一度確認をしてみてください。

税額を少なく申告したときは「修正申告」を、また、多く申告したときは「更正の請求」をして正しい税額に訂正しましょう。

また、申告を忘れていたときは、すぐに確定申告をしてください。

詳しくは、最寄りの税務署まで。

年金 障害者が 20歳になったとき

国民年金は20歳以上60歳未満の国民が全員加入することになっていきます。そして一定程度の障害のある人に対しては、障害基礎年金が受けられるようになっていきます。

20歳前に障害者になった場合は20歳から障害基礎年金が



思い出のアルバム⑩

「優勝の
記念写真」

「ピッチャーが小針保一くん
と伊藤くん、キャッチャーが車
田次夫くん(現村長)、ファース
トが車田政美くん、セカンド
が私、サードが小林くん、ショ
ートが須藤清重くん、レフトが関
根一之くん、センターが鈴木く
ん、ライトが須藤喜徳くんだった
と思います。」と写真提供の
溝井賢彦さん(小高)が話して
くれました。

この写真は、昭和24年ごろ
泉・須釜・浅川・野木沢の中学
校4校が野球の試合をした時の
ものです。「得点は忘れましたが、優勝した記念に撮った写真
です。場所は野木沢グラウンド、
現在の野木沢小学校ですね。」
と溝井さん。当時は物が無い時
代で、グローブをはじめ帽子や
ユニホーム・スパイクなどは全
部自分で準備しなければなら
ず、学校からは胸のマークだけ
が配られました。そういえば、
帽子もユニホームもなんとなく
バラバラですね。でも、野球が
好きという心一つだったから
こそ、優勝できたのでしょう。

たまかわの皆さん
お元気ですか

—東京玉川会員だより—

「ふきのとうが芽ぶくころ」

東京都文京区
水野晴子さん(北須釜出身)



初めて出席した玉川会の総会
で、39歳で他界した姉の友人に
37年ぶりに再会し、思い出話を
することができました。

治るあてのない病と闘いながら
いつも「須釜に帰りたい」「田
舎のネギが食べたい」と言っ
ておりました。健在であったなら、
きっと玉川会の発展のために尽
きつてくれたらうと思います。
会では、沢山の方々と知り合
え、もつと早くから参加してい
れば良かったと悔やんでいます。
解散後に、数名の同級生と
我が家でミニクラス会と称し
て、相撲を見ながら過ごした時
間は、とても楽しい一時でした。
私は、ここ数年、帰郷してい

ませんが、自宅の土手にふきの
とうが芽を出すと、ふる里の名
のない山々や田・畑が目につか
んできます。そして、四季の移
り変わりの不思議さを母に問い
続け、困らせていた幼い自分を
思い出します。

今年こそ飛行場を見に行きた
いと思っているのですが……。
今、私は姉の分まで長生きした
いと願いつつ、健康管理に注意
しながら、職業婦人として、又
主婦として忙しく飛びまわり、
5月の再会を楽しみに頑張っ
ております。

写真は、前列左が私で右が主
人。後列の右から長女の選子、
長男の恵児、次女の愛子です。